

富士見高架橋補修工事請負変更契約

上記の議案を提出する。

平成 30 年 2 月 20 日

提出者 立川市長 清 水 庄 平

理由

立川市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 38 年立川市条例第 68 号）第 2 条の規定による。

富士見高架橋補修工事請負変更契約

富士見高架橋補修工事請負契約（平成 29 年 6 月 22 日議決、立川市議案第 51 号）を次のとおり変更し、契約を締結する。

記

- 1 契約の方法 随意契約
- 2 契約の金額 3 2 1 , 5 3 7 , 6 0 0 円
- 3 内 容
 - (1) 土木 一式
 - (2) 下部工事
 - ア 橋脚耐震補強
 - (ア) コンクリート巻立て工 5 脚
 - (イ) 鋼板接着工 4 脚
 - (ウ) 上面増厚工 5 脚
 - イ 排水管交換工 98.6 メートル
 - ウ 足場工 一式
 - (3) 上部工事
 - ア 橋面防水工（歩車道） 2,109 平方メートル
 - イ 車道舗装工 8 型（車道） 1,582 平方メートル
 - ウ 歩道舗装工 3 型（歩道） 462 平方メートル
 - エ 伸縮装置交換工（歩車道） 83.6 メートル
 - オ 地覆打換工 358.9 メートル
 - カ 車両用防護柵交換工 359.8 メートル
 - キ 横断防止柵交換工 347.8 メートル
 - ク 断面修復工 一式
 - ケ 炭素繊維シート接着工 1,221 平方メートル
 - (4) 附帯工 一式

(参 考)

富士見高架橋補修工事請負変更契約

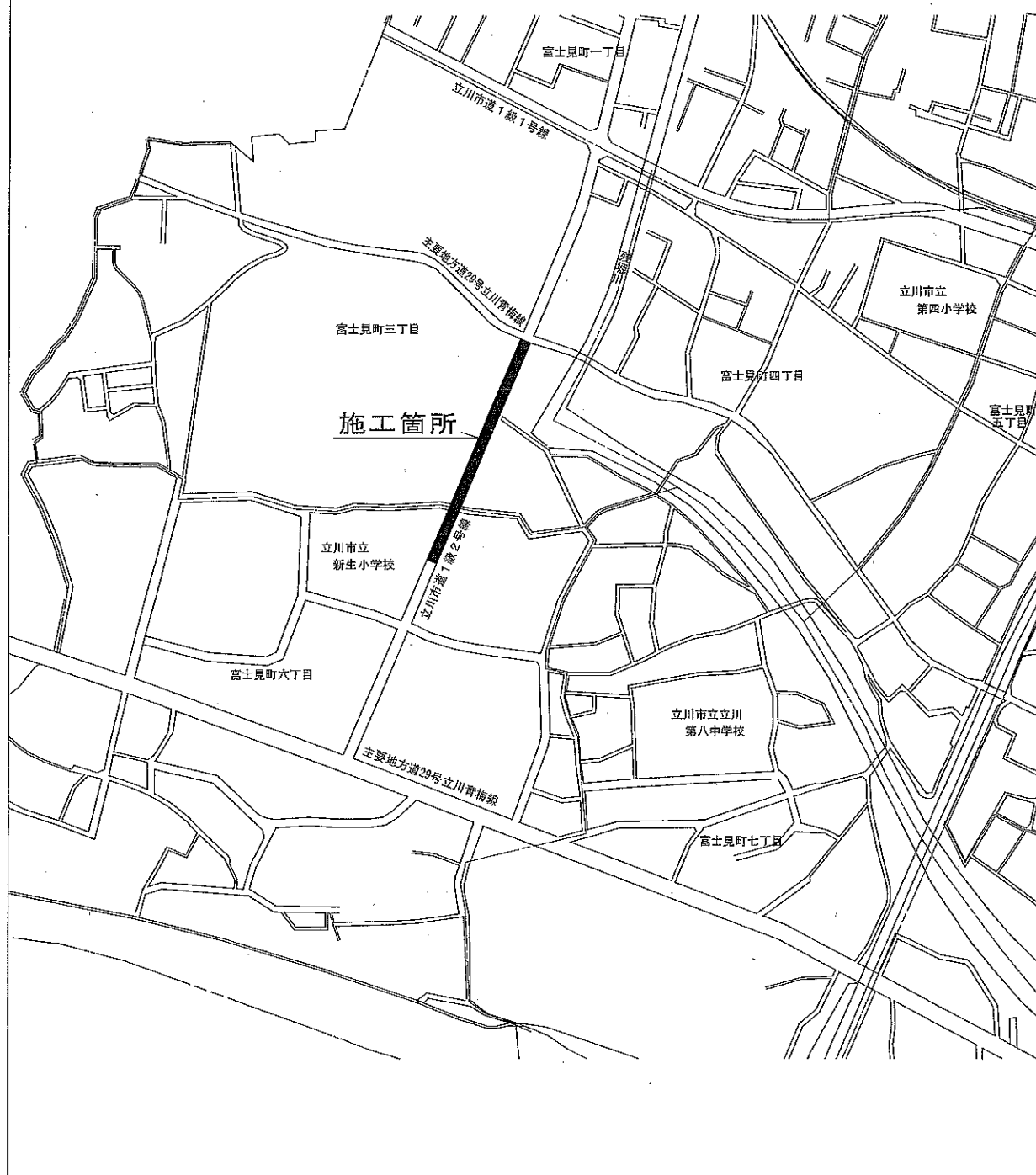
変更対照表

区 分	新 契 約	現 契 約
契 約 の 名 称	変更なし	富士見高架橋補修工事請負契約
契 約 の 方 法	随意契約	電子による条件付き一般競争入札
契 約 の 金 額	3 2 1, 5 3 7, 6 0 0 円	3 0 9, 9 6 0, 0 0 0 円
契 約 の 相 手 方	変更なし	東京都港区西新橋 3 丁目 11 番 1 号 建装工業株式会社 代表取締役 高 橋 修 身
工 期 限	変更なし	平成31年 3 月 8 日
内 容	(1) 土木 一式 (2) 下部工事 ア 橋脚耐震補強 (ア) コンクリート巻立て工 5 脚 (イ) 鋼板接着工 4 脚 (ウ) 上面増厚工 5 脚 イ 排水管交換工 98.6 メートル ウ 足場工 一式 (3) 上部工事 ア 橋面防水工 (歩車道) 2,109 平方メートル イ 車道舗装工 8 型 (車道) 1,582 平方メートル ウ 歩道舗装工 3 型 (歩道) 462 平方メートル エ 伸縮装置交換工 (歩車道) 83.6 メートル オ 地覆打換工 358.9 メートル カ 車両用防護柵交換工 359.8 メートル キ 横断防止柵交換工 347.8 メートル ク 断面修復工 一式 ケ 炭素繊維シート接着工 1,221 平方メートル	(1) 土木 一式 (2) 下部工事 ア 橋脚耐震補強 (ア) コンクリート巻立て工 5 脚 (イ) 鋼板接着工 4 脚 (ウ) 上面増厚工 5 脚 イ 排水管交換工 98.6 メートル ウ 足場工 一式 (3) 上部工事 ア 橋面防水工 (歩車道) 2,109 平方メートル イ 車道舗装工 5 型 (車道) 1,582 平方メートル ウ 歩道舗装工 3 型 (歩道) 462 平方メートル エ 伸縮装置交換工 (歩車道) 83.6 メートル オ 地覆打換工 358.9 メートル カ 車両用防護柵交換工 359.8 メートル キ 横断防止柵交換工 347.8 メートル ク 断面修復工 一式 ケ 炭素繊維シート接着工 1,221 平方メートル

	(4) 附帯工 一式	(4) 附帯工 一式
--	------------	------------

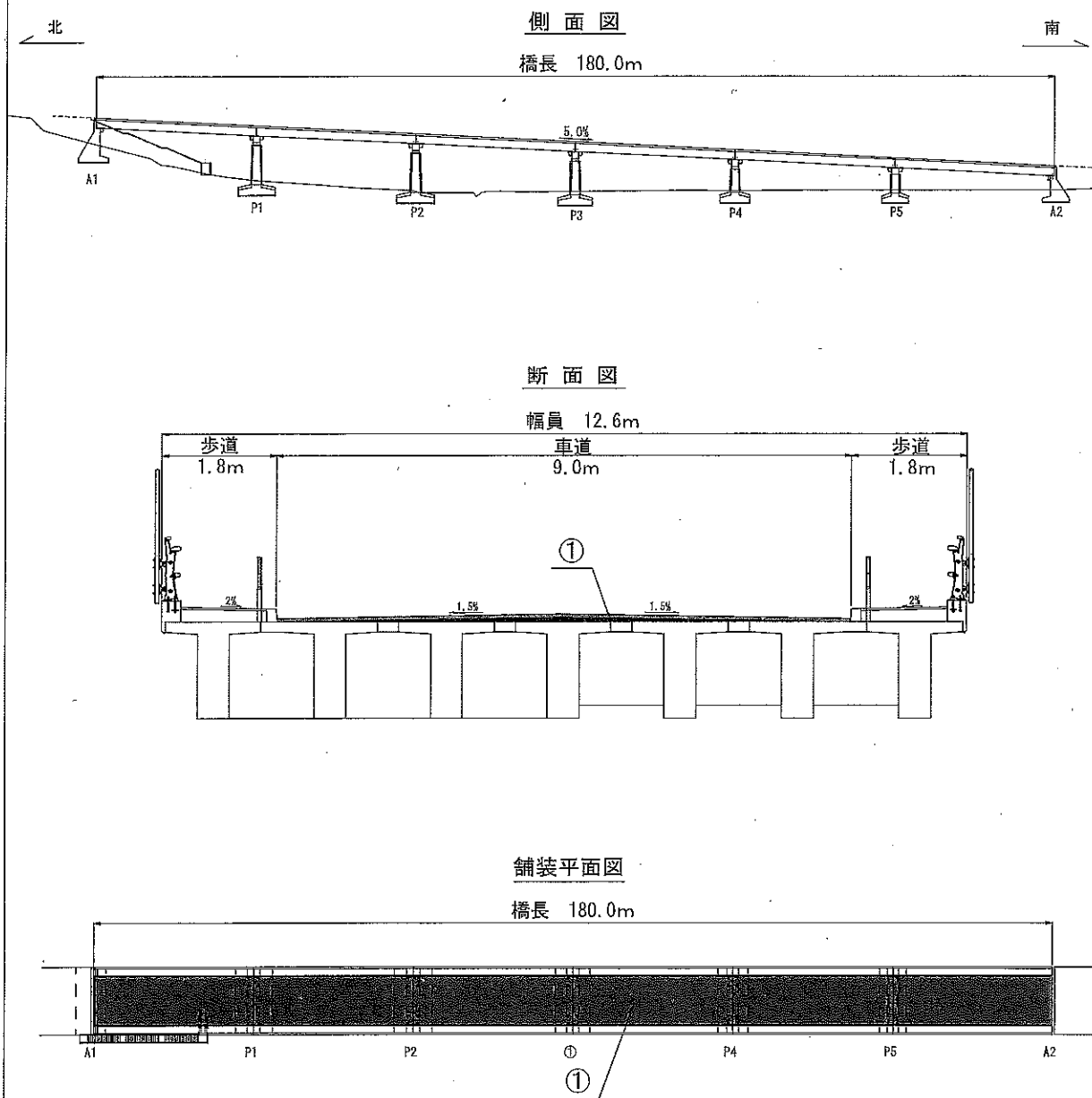
富士見高架橋補修工事

案内図



富士見高架橋補修工事

上部工事



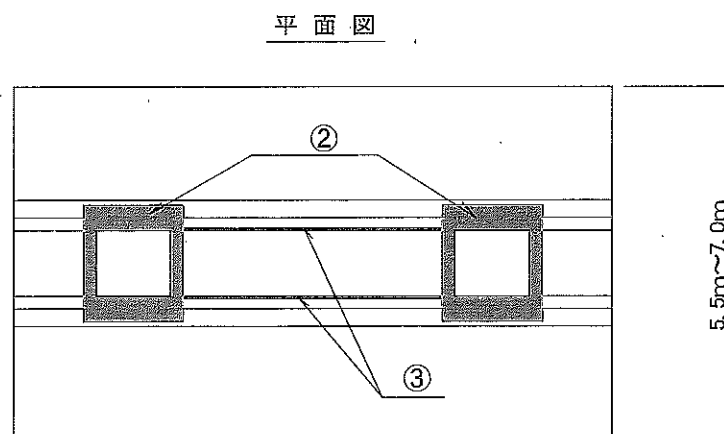
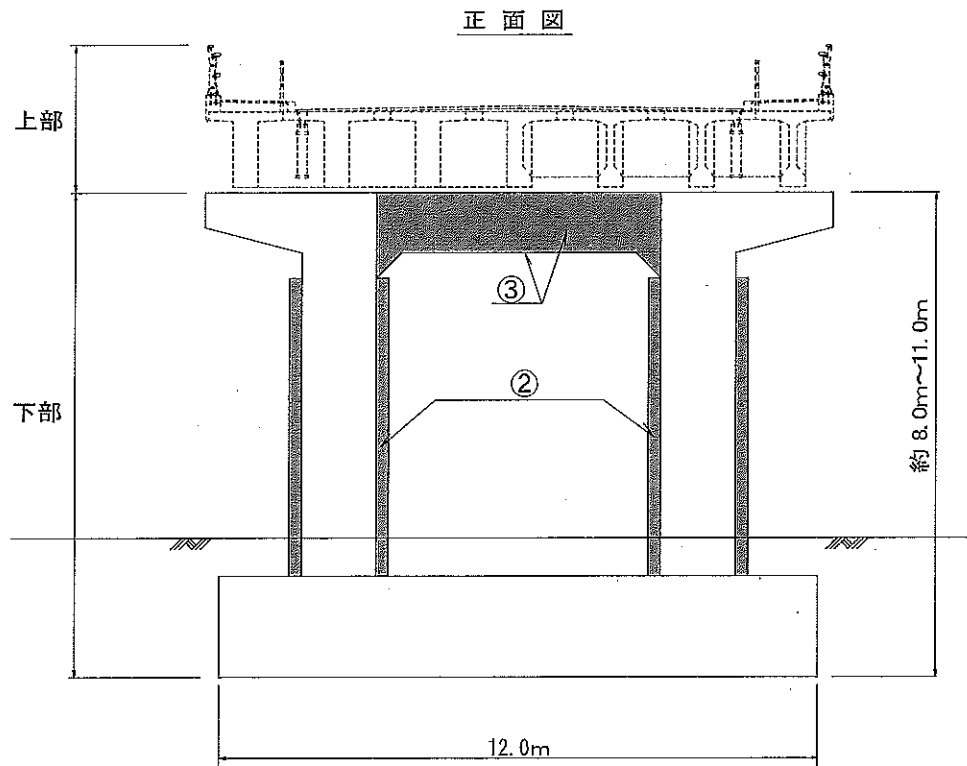
主な変更内容

①車道舗装工 5 型から車道舗装工 8 型へ変更

橋面車道舗装補修において事前に試掘した結果、表層アスファルトの下部にある勾配を確保するための調整コンクリートが薄く、表層アスファルトの撤去により壊れてしまうため、調整コンクリートを撤去し、アスファルト舗装に置きかえるもので、舗装の厚みを 5 cm から平均 8 cm に増加変更

富士見高架橋補修工事

下部工事(P1、P2、P3、P4)



主な変更内容

②橋脚柱補強の鉄筋量の増加

施工前に既設の橋脚コンクリートをはつり、鉄筋確認調査を行った結果、当初想定していた鉄筋種と異なるものが使用されていたため、橋脚柱部の耐震補強の鉄筋量を増加変更

③橋脚梁補強の鋼板接着面積の増加

②と同様の理由により橋脚梁部を一体的に耐震補強するため、鋼板接着面積を増加変更

